

令和2(2020)年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市桂徳)児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内容	成果と課題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
子ども育成機能	(4) 卓球クラブ	24	4	75	240	27	104	1	2			15	468	地域の才田さんに来ていただき、卓球の技術・ルールを学ぶ。初心者・上級者・ハイレベルコースに分かれる。	今年度は新型コロナの影響で活動がなかなかできない状況であった。今後も卓球だけでなく、礼儀やマナーについても身につけていってもらいたい。
	(2) かなの折り紙教室	9		7	88	2	7						104	4年生のかなちゃん先生となり、折り紙教室を行う。	かなちゃんが1年間しっかりとがんばれた1年だった。コロナの影響もあり、活動の回数は少なかったが、1年生の参加が多く、参加者は楽しんで参加している。次期かなちゃんの候補者もでてきて今後もしっかりと活動できるようにしていきたい。
	(4) 写真部	13		12	34	27	9						82	毎月テーマを設定し、写真を撮影する。児童健全育成推進財団「じどうかん」冊子の表紙撮影。	財団じどうかん冊子の表紙撮影が主な活動となる。児童館事業の休業により活動ができない状況の中でもしっかりと撮影を行う。平日の活動がどうしてもむずかしいので土曜に実施できるよう確率する。男子の参加で盛り上がった。財団ともZOOMでの交流も実施した。
	(2) 工作教室	10		21	131	7	9					2	170	季節に合ったもので、実施時間内に作成できるものを提供する。素材によっては参加費を徴収する。	自由来館も積極的に参加してくれている。季節にあわせて、子どもたちの要望も取り入れて作るものを決めている。凝る子は時間がかかることも見越しての内容を設定しているが、早めに声をかけていく必要はあった。
	(3) 避難訓練	9			208		32						170	火災や地震・水害等における避難の方法や職員の指示、避難方法を学ぶ	今年度、新型コロナの影響もあり、集団で避難したり、集合したり、点呼等の訓練ができなかった。しかし、学童クラブ児童対象に講習会的なものや各クラスにわかれてクイズ形式で学ぶ場を設ける。
	(2) 虫のしおりづくり	1			8		3						11	京都市児童館学童連盟発信の虫のしおり作りを取り組む	子どもたちは個々に、工夫しながらしおりを作成する。夏らしいものや自分の好きなキャラクターを記載したり思い思いの楽しいしおりが完成した。
	(2) スミセイオンライン取り組み(4回講座)	5			55		15						70	スミセイ放課後アフタースクールの取組に参加。4つの講座を実施	野球・陸上・クッキング・クイズの4つの講座に参加する。オンラインの取り組みは初めてでしたが、子どもたち楽しく参加していた。各講座、プロの選手などが指導してくださり、とても人気の取り組みとなった。
	(2) やんちゃフェスタ取り組み	1			3								3	京都やんちゃフェスタ2020WEBへの参加	今年度、やんちゃフェスタがWEB開催となり、子どもたちが主体的に児童館を紹介する動画を投稿。
	(2) こどもDE委員会	1			1		3						4	新型コロナの中、子どもたちが話し合いを実施し、自分たちで考える機会を作る	コロナでなかなか使用できないおもちゃや遊びを自分たちで考えて使用できるように約束をもうける。
		合計		4	115	768	63	182	1	2	0	0	17	1152	
推進活動	合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	子ども育成機能 合計		4	115	768	63	182	1	2	0	0	17	0		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和2（2020）年度 児童館事業年間活動報告書 （京都市桂徳）児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計		
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	(1) ②子育てほっと広場	67	280								259				539	遊戯室に滑り台、平均台、ボールプールなどを出し、遊ぶ場を提供する。	日によって参加者数はいろいろだが、遊びに来れる場所がある、ということが定着しているように思う。お友達同士で参加されていても、一組で来られた方に声を掛けあったりと母同士のつながりもできている。ほっと広場を知らない方もいるので、広報が必要。
	(1) ②さくらんぼ広場	5	54								43			2	99	0歳児の親子の自由参加クラブ。成長に合わせた手遊びやふれあい遊び、工作などを週替わりで行う。	なかなかメンバーが定着せず夏ごろには保育園入園などもあり、一度参加者が減ったが、秋ごろから新しいメンバーの定着がみられた。月齢に幅があり、内容や遊びのレパートリーが必要。今年度は出席カードを作成。毎回お名前呼びをして返すことで顔と名前が一致した。
	(1) ②いちごクラブ	10	126								114				240	1歳児の親子の自由参加のクラブ。季節の歌や手遊び、工作を設定し、親子でのふれあいを楽しんでもらう。月末の活動日にてお誕生日会を実施し、カードを渡す。	さくらんぼクラブからの移行もスムーズに行え、夏休み後からたくさんさんの親子の参加があった。今年度は、毎月の取組内容の貼り出しを行い、次のクラブを参加者の方が楽しみにしてくれるよう工夫した。工作は家に持ち帰っていただくものが多かったため、掲示版が淋しくなってしまうこともあったので、掲示用も作成するなど工夫が必要である。
	(1) ①りんごクラブ	29	339								270			6	615	登録制の幼児クラブ。季節の歌や手あそび、体操、設定あそびを提供し、親子で楽しんでもらう。お母さんによるグループ活動や、西京警察署との交通安全教室を年6回実施。	今年度17名登録。幼稚園行かれた方もおられたが、1度も休まなかった親子もおられ、多くの方が毎週楽しみにしておられた。あそびに入场図書室で過ごす子に対する声かけは必要。お出かけ企画は、保護者も子どもも喜んでおられた。
	(1) ②ヨガ教室(サークル・教室)	9	80								162			16	258	講師に来ていただき、本格的なヨガの指導をしていた。小さいお子さん連れの方も参加可能としているが、自分の子どもは自身で見ているようにする。	メンバーほぼ同じメンバーが参加されている。基本お母さんが見ていただく約束だが、図書室で幼児さんが過ごすこともあった。
	(1) ②ミュージックケア(ねんね・よちよち・わいわい)	22	194								174			25	393	地域の森田さんに講師として来ていただき、楽器やパルーン、スカーフなどを使い、親子で音楽に合わせてふれあいを楽しむプログラムを行っていた。	お母さん方に人気の取組みで毎回20組以上の方々に参加されている中、走る子もいるので、乳児さんの安全を考慮して、乳児、幼児以上を分けたほうがよい。常連の親子が参加しているため、子どもの成長を感じる。森田さん休みの日、職員が代わりにしていたが、森田さん休みの場合は中止にする。
	(2) 子育て講座	9	81	18	8	7	2				73			2	191	民生委員さん主催の乳幼児ひろば。遊具の開放や、絵本の読み聞かせ、お土産渡しを行う。	異年齢の子どもたちとお母さんが地域の方と楽しくお話ししながら、関わっておられ、絵本の読み聞かせや手作りのお土産も毎回楽しみに来館される親子もたくさんおられました。
	(2) お父さんとあそぼ	2	7	2	4		1				10				24	季節の歌や手あそび、お父さんと子どもがふれあえるあそびを行う。	お父さんとお母さんが一緒に参加されたご家庭もあり、楽しく活動に参加されていた。お父さん同士でお話されたり、大きい子が小さい子の遊びを見てあげたり、とお父さんも我が子の成長を喜ばれていた。お父さんとあそぼ、のをご存じない方もおられたので、広報の方法を検討する必要があると感じた。
	(1) ②足形アート	9	97								83			4	19	203	子育て中の母2名による、足形アート教室。毎月季節の足形アートを行う。
	合 計		1258	20	12	7	3	0		1188	0	4	70	2562			
ど も 家 庭 支 援 活 動	(3) 子育て家庭相談・援助	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数		
		乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	2 22	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他					健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他				児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他				
		件数 計	24	-				0	-			0	-		0		

庭 支 援 活	活 動	グループ名	構成人数	活 動 内 容	育 成 ・ 支 援 内 容	成 果 と 課 題
		(4)子育てグループを育成・支援する活動	足形アート	2	子育て中のママによる自主的活動。 足形アートの取組の企画・準備・運営。	ママ同士が交流し合えるよう環境を整え、スムーズに取組が行えるよう調整する。 児童館の他の取組にもお手伝いいただく。
		ヨガサークル	17	子育てが一段落した母や、地域の方が所属するヨガのサークル。 月に1回のリフレッシュタイム。	サークル日の調整や講師の方との連絡調整をする。	サークルができ2年目を迎え、メンバーも入れ替わり、若いお母さん方が参加されるようになった。小城先生が参加者の方々を親しみやすいようお名前前で呼んでくださり、サークルの雰囲気も和やかで幅広い年代のメンバーの方々との交流の機会になっている。参加者の方より、サークルと教室とメンバーが分かれ良かったとの声があった。
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	基 本 活 動	交通安全教室	5回	幼児クラブ「りんごクラブ」内で行う交通安全教室。西京警察の方に来ていただき、わが子を守るために学ぶものであることも伝え、行っていただく。		年に5回行っているの、回を重ねるごとに身につけている様子。こどもの安全を守るために保護者からお手本となるように意識してもらっている。パネルシアターや紙芝居も使って、子どもたちも楽しく学んでいる。
		なんてグズグズ言うの講座	1回	子育て包括アドバイザーの竹本久美子先生に来ていただき、子どもがグズグズ言う理由はなにかなどお話いただき、子育て相談会も行う。		今回も人気があり、たくさんの方が参加してくださっている。テーマの内容だけでなく、その場に応じて保護者の方の困りごとについてお話しいただいたり、実体験を交えてのお話に、共感しながら楽しい講座となりました。
		新しい世界へ 親から離れるとき講座	1回	子育て包括アドバイザーの竹本久美子先生に来ていただき、保育園や幼稚園の入園を控えている親を対象にお話いただき、子育て相談会も行う。		
		保育園・幼稚園事情	1回	西京はぐくみ室の内藤さんに来ていただき、西京区の保育園・幼稚園の現状や選ぶポイントなどについてお話いただく。		お母さん方の聞きたいこと、興味のあることなのでとても人気。参加者が多く、特に保育園への入園を希望される方が多く、希望の園へ入園できるか、西京区の状況はどうかなど、多くの質問もでていた。今後もお母さんのニーズにあったものを行っていきたい。
		歯科衛生士さんのお話会	1回	保健センターの歯科衛生士さんによる、歯についてのお話会。歯磨きの仕方を教えていただいたり、歯についての悩み相談を行う。		子どもの歯磨きについて、しっかり磨かせないと！と思っておられる方が多かったが、歯科衛生士さんからこれくらいいいと教わりとても安心しておられた。お話が聞いてよかった、実際にこれくらい磨けていたらよいことを知る機会となった。参加者増に向けての広報必要
		HAPPYクリスマス会特別編	1回	新型コロナウイルスの影響で通常のクリスマス会など実施できないこともあり、特別編として実施する。		児童館に来館された方にクリスマス会が実施できないかわりにプレゼントを渡す。地域の方の手作りのものをラッピングし、配布した。
		e como mai(年賀状作り)	1回	子どもの写真をつかって年賀状を作成。子育て中のおかあさんが講師で行う。		材料等持ち寄り、お母さんたちで行う。講師は子育て中のお母さん。制作後は交流タイムを実施する。
		アロマ&親子ヨガ	2回	Happy Yogaの森本裕子先生に来ていただき、アロマを使ったスプレーやクリームなど、季節に合わせたものを作り、親子で楽しめるヨガ教室を行う。		参加者はとても楽しそうに自分好みのアロマを使って作っておられた。ヨガも、お父さんと一緒に楽しくでき、親子ともリフレッシュできていた。初回の参加者が少なく、参加者を集めることが課題だったが、回を重ねるごとに参加者も増えてきたが、意識して広報が必要。
		絵本館花田先生子育て講座	1回	西京区にある絵本館の花田先生に来ていただき、絵本のある子育てについて、絵本を通じて楽しく講座を開催していただく。		毎年人気の子育て講座。花田先生のゆるやかな雰囲気が乳幼児のお母さんの心を和ませる。絵本を使って、やさしく子育てする仕方など楽しく学べます。
離乳食講座	2回	乳児院積慶園の栄養士さんに来ていただき、離乳食の作り方やコツなどについてお話いただき、実際に食べ触感などを感じていただく。		参加者は初めてのお子さん、二人目以降の方など様々でしたが、実際に離乳職を始めてみて不安があったところが解消されたというご意見も多かった。時期に応じた硬さの離乳食の実物をみたり、おやつを試食などを体験できよかった。年に2回開催はちょうどいいと思う。		

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

社 促 活	本 活	活動名	実施回数	主 催	参 加 人 数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合 計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
(1) 地域住民との交流を促進する活動	はじめましてお誕生会	2	桂徳子育て連絡会	5						10	15	民生児童委員会 みつばち保育園 学区社会福祉協議会	新型コロナの影響で実施日が少ない状況になった。参加が少ない中、寝返りのことや座らせ方、離乳食のことなど、皆さんが不安に思っていることに対して話ができ、不安を解消しておられた。	
	いっしょにあそぼう みんなで学ぼう		西京はぐくみ室	15						31	46	西京はぐくみ室 みつばち 久世保育所 桂徳児童館	気になる親子へ寄り添う取組。今年度、コロナ対応をするため人数制限・2回開催など工夫し寄り添った取り組みを実施する	
	合 計		—	20	0	0	0	0	0	41	61			
(2) ボランティア活動の推進	活 動 内 容			活 動 人 数				成 果 と 課 題						
				中高生	大学生	大 人	合 計							
	卓球クラブ			1		15	16	1年生の登録が多く、やる気もあり、卓球を楽しみにしている姿が見られた。次年度も技術向上だけでなく、礼儀やマナーについても身につけていってほしい。						
	ヨガ教室					18	18	新型コロナの影響もあり、参加人数の制限を行う、						
			合 計	0	0									
(3) 地域との連携を促進する活動	連 携 団 体 等	連 携 内 容					成 果 と 課 題							
	桂徳小学校 桂徳自治連合会 民生児童委員会 学区社会福祉協議会 学区防犯委員 みつばち保育園 長谷川乳児保育室	児童館おたよりの配布、小学校行事への参加、グラウンド・体育館の借用 児童館おたよりの地域回覧、学区のおまつりへの協力 児童館でのサロン、児童館おたよりの地域回覧、地域子育て支援ステーション事業、桂徳児童館まつりの協力 地域子育て支援ステーション事業 防犯教室 地域子育て支援ステーション事業、子育て支援 地域子育て支援ステーション事業					児童館の事業にも協力していただくことで、地域で育つ子どもたちの様子を見ていただくことができた。また、地域の行事に協力することで、地域との関係も深まった。地域の中にある児童館としての役割を担う一環となった。							

地域活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題			
		桂徳子育て連絡会（地域子育て支援ステーション）		桂徳小学校 みつばち保育園 長谷川乳児保育室 学区民生児童委員会 学区社会福祉協議会 西京こどもはぐくみ室 西京社会福祉協議会 桂中学校 放課後等デイサービスポップコーン2nd 放課後等デイサービスビーフレンズ 久世保育所		会議 年4回基本		各機関の情報交換 地域子育て支援ステーション事業の計画、総括について		新型コロナの影響で会議が1回のみ開催。各機関の近況の報告や、情報交換と共有を行う。今年度、各機関の取り組みなどを掲載する「ステーションだより」の発行ができていなかったため次年度は発行する。次年度、コロナ禍での開催について検討が必要（会議と取組み）。			
福祉促進	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先（団体・機関等）		成果と課題					
		図書室の本の貸し出し		絵本・子育て本・児童読み物などの本の貸し出し業務		桂徳児童館		乳幼児親子や小学生など幅広い利用があった。幼児クラブやほっと広場の時の利用が多く、本を借りて帰ることを楽しみにしている子も多い。小学生の利用は少なめなので、借りて帰れることを知らない子も多いのでお知らせ等の広報が必要。					
推進機能	(6) 地域調査活動	調査名		調査目的		調査対象		調査主体		調査方法		成果と課題	
		乳幼児保護者調査		利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応		児童館利用乳幼児保護者		桂徳児童館		アンケート		利用されているそれぞれの立場の方にアンケートを行うことで、児童館に満足されていること、改善が必要なことを実際に利用されている方から知ることができ、児童館をより良い施設にするための改善点を見つけていくことにつながった。自由来館児童や学童クラブ児童でも項目により「わからない」の回答がある項目については、今後わかりやすく伝えていく必要がある。	
		学童クラブ保護者調査		利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応		学童クラブ保護者		桂徳児童館		アンケート			
		学童クラブ児童調査		利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応		学童クラブ児童		桂徳児童館		アンケート			
		自由来館児童調査		利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応		自由来館児童		桂徳児童館		アンケート			
		地域調査		利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応		児童館利用の地域の方		桂徳児童館		アンケート			

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	毎月1回	0～18歳までの児童とその保護者 地域住民	桂徳小学校での全校配布 地域役員への配布 地域回覧 保健福祉センターでの配布 館内掲示・館外掲示板掲示	次月の予定や、取り組みの説明 前月の取り組みの様子報告 館内ルール、児童館利用の方法	学童クラブ以外の小学生の行事などの児童館利用も子どもも保護者もじどうかんだよりをよく見ておられる様子。乳幼児親子も地域回覧や保健センターの配布、月末の来館児などには発行されているか確認され、様々な学区より来館していただいている。
	ホームページ	随時	インターネットを利用されている方	ホームページに情報を掲載	児童館の紹介や、取り組みの説明 取り組みの様子報告 児童館だよりの掲載	児童館のおたよりや、乳幼児向けの取組を掲載し、地域回覧などで見ることができない方も児童館の取組を見ていただいていたようで、学区外の方も多く利用があった。スマートフォンでも閲覧できるので、気軽に見れるのはよい。予定を更新はしていたが、取り組み報告ができていなかったので行った行事への報告は必要。
	ポスター・チラシ	各事業ごと	0～18歳までの児童とその保護者 地域住民	児童館内・掲示板への掲示 地域回覧 来館者への配布 地域商店への掲示	児童館事業及び、地域子育て支援ステーション 事業の実施のお知らせ 日時・場所・参加形態・申し込みの有無	行事の内容を詳しく見やすくして、手に取りやすいようなチラシを配布・掲示し参加者を募るようにした。興味のあるものを手にされて参加されている。各幼児クラブで対象年齢のものを皆さんに配布し、参加の呼びかけを行った。
	西京はぐくみだより	毎月1回	保健福祉センターを利用される乳幼児の保護者	西京はぐくみ室が発行されている西京はぐくみだよりに掲載していただく	次月の乳幼児親子を対象とした取り組みのお知らせ	西京保健センター管内の乳幼児向けの行事が1つにまとめられており、利用者は毎月楽しみにされている。他学区の方も多く見ておられ、来館してくださっている。
	幼児クラブだより	毎月1回	登録制幼児クラブの保護者	幼児クラブでの配布	次月の予定や、様子の報告 季節のうた・手あそび	毎月ごとの予定や、前月の取組の報告、歌など登録されている方が毎月楽しみにしておられた。我が子の写真が載っていると嬉しそうに話されていたので、掲載する登録親子の偏りがないようにした。
	乳幼児向けチラシ	通年	祝ゴミ袋配布時の乳幼児のいる家庭 初来館の乳幼児の保護者	児童館にて配布	児童館の子育て支援事業・乳幼児広場 乳幼児クラブ ヨガ教室 単発物の取組情報	祝ゴミ袋券引き換え時、児童館に初めて来られた方に配布するので、丁寧に説明して来館していただけるようにしている。また、乳児クラブの参加にもつながっている。
	中学生向けチラシ	通年	中高生	中学校での掲示・配布 館内掲示・館外掲示板掲示	中高生に向けた児童館の利用方法、ルール 中高生の居場所づくりについて	中学生が利用するルールなどを高学年の子がよく見て、自分が中学生になったときの利用について話をして楽しみにしている様子。

2020年（令和2年）度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

（ 桂 徳 ） 児 童 館 ・ 学 童 保 育 所

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	出欠確認・帰宅確認・帰宅指導 冬期帰宅時間の調整 キラリン登録（入退出管理） 食中毒などを防ぐ・新型コロナ等、手洗いの励行 ハンカチ・ティッシュ・マスクの用意	安心・安全における指導について、帰宅指導は前年度よりグループ帰りの人数が多くなったこともあり春休みに各グループでの帰り道を確認をおこなった。集団下校時は交通事故なども踏まえ、安全に気をつけて帰れるように指導を徹底した。入退出管理システムの導入、確率。毎日、帰宅時は家の近くまで、もしくは、大きな道路まで職員が同行し指導を行う。昨年度末から、新型コロナウイルスの感染が拡大し、そのため学童クラブ利用時は健康観察票の提出・確認・検温・消毒・手洗いの徹底などを行う。体調管理についてはおたよりや39メール等で何度も伝えた。ハンカチを忘れて来る子どもが多く、ペーパータオルの設置を行う。また、持ち物に名前がなく忘れ物が多くなることも次年度の課題をして保護者へ伝えていく必要があると感じる。
	健康の管理・情緒の安定	新型コロナにおける健康観察票 アレルギーの対応 長期休業中の学習時間	長期休業中、夏休みについては特にコロナの状況もふまえ、児童館内の環境を整え、健康観察票の確認の徹底を行う。また、おやつ提供についてはコロナもあり、食べるもの、場所等対策を講じる。長期休業中は学習時間・静かに過ごす時間を設け、1日の中で身体や心を落ち着けるようにする。年々アレルギーを持つ子どもたちが増え、対応が大変になる。個人でおやつを持参することも今後桂徳では検討する必要がある。
	基本的な生活習慣の確立	挨拶・片付け指導 手洗い・うがい・消毒・マスク着用 食事指導 清掃活動	子どもたちの帰館には必ず「おかえり」の声かけを行う。元気な挨拶の指導の徹底を図る。手洗い・うがい・検温・消毒の徹底指導を行う。清掃活動については、館内の消毒を定期的に時間を見て行うなど、子どもたちが安全に過ごせるように衛生管理もしっかりと行う。飲食の時はしゃべらないを徹底し指導する。また、日々のマスクの着用と予備マスクを持の声かける。いつも清潔にすることへの指導を行う。
	社会生活技術の獲得	避難訓練 帰りの会	避難訓練は、3蜜を避け、コロナへの配慮を行い実施した。クラスでのクイズや放送でのお話を含め、今度も徹底して実施する。緊急時であっても訓練は必要。動き方や避難場所、確認する事や火災が起こった時に気をつける事を聞き、継続していく必要がある。帰りの会は明日の予定や、その日の出来事の中で全体に伝える事などを伝える。それぞれが自分自身のために聞いておくべき事を、しっかり聞けるように言葉がけをした事で、取り組みなどの把握ができるようにと考えていたが実際、子どもたちへの指導に時間がかかった。職員が子どもたちをまとめられる技量が今後求められる。
子ども育成機能	生活体験の拡大	新入生歓迎会 お誕生日会 修了式・お楽しみ会	今年度、新型コロナの影響で学童クラブで計画していた取りくみはほとんど実施できず。4月・5月は小学校の休校もあり、学童クラブとしてのスタートはうまく実施出来ず。6月から徐々に学校もはじまり誕生日会のみ実施していく。企画は高学年が行い、実施する。晴れの日は3蜜をふせぎ、グラウンドで実施。雨天時は3か所にわかれて行うようコロナへの配慮を検討して行った。年度末の修了式・お楽しみ会、新入生歓迎会も時間短縮等配慮しながらの実施。そのため今までのように、子どもたちの成長・育成を考えた内容にはできない状況になったが感染拡大を考えると仕方がない状況である。
	社会性の養成	おやつ当番活動 グループ活動	グループ活動は班の表などを作成。誕生日会などで班対抗のゲームなど行い班活動を盛り上げてくれた。しかし1年間を通して班ではうまく取り組めていないと感じる。新型コロナの影響もあり、通常のおやつ当番など実施できず。遠足やキャンプなどの活動も中止となる。
	自立の促進と自主性の尊重	学年会議（1年・2年・3年・高学年会議） 誕生日会（高学年企画） 高学年企画（遊び：夏祭り・クリパ）	学年会議についても毎月意識を持ち活動する予定がうまくいかず次年度の課題となる。職員の準備不足や子どもたちをどう育成していこうとするのかのビジョンがなく進めているのが問題である。次年度は職員が子どもたちとどうしたいかをしっかりと方向を考え進めていかなければいけない。

子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	キラリン登録 学童クラブだより・学童クラブ活動報告（ブログ）保護者懇談会・個人懇談 申請説明会・入会説明会 帰宅グループ指導	キラリン（入退出管理）を導入し、保護者への安心安全の課題はクリアになった。学童クラブだより・ブログを通じて子どもたちの様子を伝える。懇談会はいずれもコロナの影響で中止となる。説明会はZOOMを使って実施。117世帯ある中、ほぼ参加していただき、配信の可能性を感じる。次年度、保護者懇談会をZOOMで実施することも検討。親子で懇談会に参加できるような企画や画面共有し、子どもたちの様子を今まで通り伝えられるよう検討を重ねる。
	子育ての仲間づくり	保護者会活動	昨年の3月ごろから新型コロナの影響がはじめ、保護者会活動もすべて中止となる。総会も書面で行う。
	子育てを支えるネットワーク形成	桂徳小学校学年別担任懇談会 西総合支援学校担任懇談会	小学校担任との連絡会、昨年が続いて行う。館では見えなかった様子や、また学校では見せてない様子など情報交換し児童への対応などを相談する。毎年各学年行う事が望ましい。教頭との関わりは密となった。1年生4年生の児童の不登校についてや、2年生のトラブル、コロナの影響による対応などは連携し関わった。今年度から西総合支援学校の児童も利用。担任の先生との懇談を実施。

2020年（令和2年）度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

（ 桂 徳 ） 児 童 館 ・ 学 童 保 育 所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア		その他	合 計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中高生	大学生			
新入生歓迎会（2）	1	30	21	19	7	3	3						83	進級・新入会の子どもたちを迎えるとともに、新しい生活への生活のけじめをつける。歓迎のお祝いの会。
1年生オリエンテーション（1）	1	27											27	新1年生を対象に、児童館内のルールや使用できるおもちゃなどの紹介をする。
1年生会議（2）	1	34											34	児童館に慣れることと、今年の目標を立て、次の学年を見据えた話し合いを行う。
2年生会議（2）	5		106										106	2年生を対象、2年生として考えてほしい事など、様々な議題をあげて話し合う。3年生になる準備を行う。
3年生会議（2）	5			176									176	学童クラブでの最高学年であることを自覚して行動できるよう考える時間を設定する。
班活動（2）	3	119	93	61	4	5	4						286	生活班のメンバーで集まり話し合い、班の目標などを決める。班でのまとまりや活動ができるように取り組む。
お誕生日会（2）	10	313	200	138	80	40	24						795	その月に生まれた子どもたちのお誕生日をみんなで祝う。プレゼントやメッセージカードを渡し、みんな遊びを行う。
小学校連絡会（3）	2											10	10	学校での子どもたちの様子を知り、学童クラブでの子どもたちの様子を学校の担任の先生に伝える。
修了式・お別れ会（2）	1	37	26	18	10	5	3						99	保護者会共催行事。1年間の区切りとして、修了式をおこなう。また、3年生の送り出す会でもある。午後からは保護者会の出し物や親子交流遊びを楽しむ。
入会説明会（3）	1											117	117	新年度、学童クラブに入会する保護者へ児童館・学童クラブの説明をzoomで実施。
6年生送別会（2）	1	28	22	16	7	5	3					2	83	6年間学童クラブに通った子どもたちを送り出す会。
リーダー選挙（2）	1	36	22	17	8	3	1						87	3年生における班のリーダーへの立候補選挙。選挙に立候補する子どもたちと投票する児童の取り組み
高学年企画（2）	21				260	144	78						482	高学年による。誕生日会や高学年企画等話し合いの会議。
選挙活動（2）	2		20										20	リーダー選挙における選挙ポスター作り等活動の準備。
みんなあそび（2）	1	38	20	12	9	4	2						85	学童クラブ全員で遊びを楽しむ日。
高学年クリバ（2）	1	36	21	17	11	5	3						93	高学年によるクリスマス会（学童クラブ児童のみ）。
ダンス取り組み（2）				3	1	3							7	子どもたちによるダンスの発表会。
3年生企画（2）	1			17									17	3年生が企画し、高学年や1・2年生を楽しませる取り組み。
ダンス取り組み練習（2）	1			2	3	2	2						9	ダンス発表会への練習。

*注 行事名は、（1）生活援助機能 （2）子ども育成機能 （3）子育て支援機能に分類して記入すること